

私の心に残ったことは！

・私の心に残ったのはやっぱりダンスです！私は前の方で踊っていたから、みんながどんなふうに踊っていたかは見えませんでした。全力な歌声と「ブタさんホーホケキョ」の内側を向いたときに、みんなの楽しそうな顔が心に残っています！

・体育大会が終わった後に、櫻井先生が「総合順位が一位じゃなくて悔しいってことは、自分は一生懸命頑張ったってことやろ？」という言葉聞いて、その時自分はとても悔しいと思っていたので、「自分は一生懸命頑張れたんだ」と少し自分が誇らしく感じられました。

・障害物競走のリング走りのときに、2クラスを抜かしてムカデにつないだことです。3人で何回も打ち合わせをして一番やりやすい方法を探したので、とても良い結果になりました。うれしかったです。

・私は、ムカデに出てこけてしまったけど、最後までみんな頑張ってすごかったし、7位だったけど、みんながんばったね、すごかったと言ってくれてうれしかったです。

・体育大会はいつもこんな感じにやっていたんだと思いました。体育大会はけっこう大変な行事だと思いました。来年もがんばりたいと思いました。

・3年生のダンスです。3年生のみなさんの息のあった

ダンスがとてもかっこよくて、私も3年生になったらあんなふうになりたいと思いました。

・男女混合リレーのときに2人を抜き、3位になれたことです。そして3年生のガチダンスに魅了されました。流石3年生というほどかっこよかったし、感動しました。この体育大会はとてもいい思い出になると思いました。

・順位が下でも、みんな文句などを言わずに、声をかけていてすごいいいと思いました。女子の障害物と4×100mが1位だったのが心に残っています。

・いろいろなクラスの人が掛け声をしていました。応援している人も出場する人も、がんばれるような気持ちになるので、とても良かったなと思いました。

・私が出た障害物のムカデが今までで一番うまくできたことです。協力して最後までできて良かったと思います。

・僕の心に残った演技は、ころがし界限～学年を越えて一致団結～です。大玉を転がしたり、持ち上げて運ぶのが転がすよりも楽しかったです。

・どのリレーもメンバーと協力して1位になろうと1人ひとりあきらめずに頑張っていたことです。結果は2位だったけれど、1年生の体育大会として全力を出し切れました！

・玉入れです！なぜなら3組と1個差で負けたとても悔しい思いをしたからです。ダンスも楽しかった。

他にも大玉転がしでは、小学校1年生ぶりだったので、とてもなつかしい感じがした。それに1位だったので、とてもうれしかった。次の体育大会では、このくやしい思い、うれしかったことを生かしたい。

・結果は2位だったけど、ダンスも色々な競技も一番全力で楽しめていたのが7組だったので、自分の中では1位です。とても楽しくて、全員が全力で取り組んでいて、とても良いクラスだなと思いました。

・ランキングにはのれなかったけど、どこのクラスよりもいい体育大会にできたと思っています。ぼくは結果よりその人の気持ちがどれだけなのかが大切だと思っています。2年生では1位を取りたいです。